

取扱説明書

ご使用前に必ずお読みください

目次	ページ
1. 概要	70
2. 記述	70
3. 用途	70
4. アンドロペニスのサイズ	71
5. アンドロペニスの装着方法	72
6. アンドロペイロニー（ペイロニー病/ペニスの湾曲矯正用）	74
7. アンドロペイロニーの使用法	75
8. アンドロペイロニー・サージエリーバージョンの使用法	76
9. アンドロペニスの使用法(ペニス増大用)	77
10. 使用上のご注意	78
11. 軟膏	79

メモ:

アンドロペニスには、その使用目的により全6タイプがあります。(1)アンドロペニス： アルミニウム仕様の基本モデル。(2)アンドロペニスゴールド： 金のコーティング仕様のデラックスモデル。(3)アンドロペニスミニ： 勃起時8cm以下の陰茎用モデル。アルミニウム仕様。(4)アンドロペイロニー： ペイロニー病(陰茎湾曲)治療用モデル。アルミニウム仕様。(5)アンドロペイロニー・サージエリーバージョン： 外科手術後治療用モデル。アルミニウム仕様。(6)アンドロエクステンダー： アルミニウム使用の基本モデル。

APG-AEX-APY-APM-2894-JA-Rev.4-2018



fig.1

1.概要

アンドロペニスは、陰茎に装着する医療器具です。お客様に適した牽引力を徐々に加えていくことで、無理なく治療を進めていただくことができます。

メモ：本製品をご使用される前に医師の相談を受け、指示に従うようにしてください。

2.記述

アンドロペニスは、プラスチック製のリング状基盤、2本のバネ入り金属製支柱、シリコンバンドがついた最上部のプラスチック製部品によって構成されています。

プラスチックにはPOM素材、シリコンバンドには医療用シリコンが使用されています。

アンドロペニスゴールドには、金のコーティングが施されています。

メモ：本製品は医療機器の品質保証のための国際標準規格（ISO: 13485:2003 / ISO 9001:2008）に従って製造されています。また、生物学的安全性（ISO 10993関連）の条件下において、人体に害がないと評価されています。

構成部品（図1）：1-プラスチック製ベースリング 2-穴の開いた円筒 3-ネジ棒 4-調節ボルト 5-金属長円筒 6-ネジ 7-バネ 8-バネ固定用ねじ 9-長軸（4cm） 10-中軸（2cm） 11-短軸（0.5cm） 12-極短軸（0.3cm） 13-プラスチック製上部部品 14-シリコンバンド 15-プロテクター 16-シリコンリング

メモ：部品4と5の間にオイルを1滴注すとすべりがよくなります。（図1・OIL参照）

3.用途

- ペイロニー病の治療と陰茎湾曲の矯正
- ミクロペニスや極度に小さな陰茎などに伴う男性性腺機能低下症の治療
- ペニス増大による美容形成治療
- 前立腺全摘除術、陰茎手術、外傷、陰茎折症などの術後に起こる陰茎の収縮を防ぐための治療
- 陰茎のサイズを大きくしたり、湾曲を治療することで、性交時のペニスの勃起機能改善

禁忌：医師の指示を受けていない糖尿病患者、性器ヘルペス患者、性感染症患者、性病患者、膀胱炎患者、前立腺炎患者、鼠径部ヘルニア患者、精巣上体炎患者、精巣癌患者、リンパ癌患者、リンパ腫患者、対麻痺患者、四肢麻痺患者、抗凝固薬療法を受けている患者

テストステロンの値が低い方は、効果が薄くなりますのでご了承ください。また、18歳以下の方のご利用はお控えください。

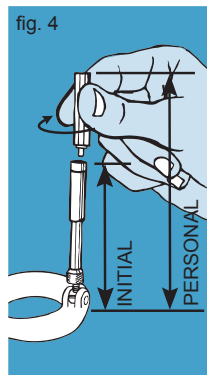
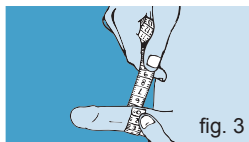
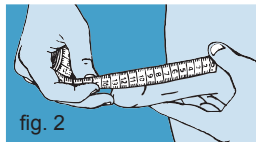
副作用：本製品は医療器具としてご利用いただけ、取扱い説明書に従い使用する限り、副作用を起こすことはありません。

4. アンドロペニスのサイズ

ももとのアンドロペニスのサイズ(プラスチック製ベースリングから金属支柱の先端)は8cmです。(図4 INITIAL)

巻尺を使い、弛緩状態と勃起状態の長さと太さを測ります。(図2、3)

治療開始サイズ(個人サイズ)の計算の仕方: 勃起状態での陰茎の長さから4cm引いてください。



例: 14.7 cm - 4 cm = 10.7 cm → アンドロペニスの個人サイズ=10.7 cm

アンドロペニスをお客さまの個人サイズに調節します。

プラスチック製上部部品 (部品13) を取り外します。(図5)

上記のように計算されたお客さまの個人サイズになるようにアンドロペニスに短軸を付け加えます。(図4 PERSONAL)



例: アンドロペニスの個人サイズ10.7 cm = アンドロペニス本来のサイズ(8cm) + 部品10 (2 cm) + 部品 11 (0.5 cm)

メモ:

ももとのアンドロペニスミニのサイズ(プラスチック製ベースリングから金属支柱の先端)は7cmです。このモデルをご使用の方は、短軸を付けない状態(7cm)で治療をスタートし、そのまま15日間の適応期間を過ぎて下さい。治療初日は3時間の使用にとどめ、日を追う毎に少しずつ装着時間を増やして行きます。15日間の適応期間が無事終了した後、治療は成長期間の過程に入ります。詳しくは先のページある使用方法の表を参照して下さい。

5. アンドロペニスの装着方法

シリコンバンド(部品14)をプロテクター(部品15: アンドロトップ)の穴に通します。(注:アンドロトップは必ず使用してください。)

シリコンバンドの先端をプラスチック製上部部品(部品13)の穴に差込み、輪を作ります。

亀頭に直接シリコンバンドが当たらないように、弛緩状態の際に亀頭を覆っている包皮を体の方に引っ張り、アンドロリング(部品16:シリコンリング)を亀頭の下にかぶせるようにして装着してください。次に弛緩状態で陰茎を引っ張り、伸ばした状態にします。(図7、8)

プラスチック製ベースリング(部品1)を陰茎に通します。
(丸くなっている方が下、尖っている方が上です)

左手でプラスチック製上部部品(部品13)を支え、器具の長さが少し短くなるように体側に押し付けます。(図9)

左手で器具を体側に押し付けたまま、右手でシリコンバンドの輪に亀頭を通し、シリコンバンドが亀頭の根元にくるようにします。(図10)

亀頭を支えるため、左手の親指を陰茎小帯(亀頭の裏側と包皮との間)にあて、シリコンバンドの両端を交互に引っ張りながら、少しずつ輪を狭めていきます(図11)。輪はゆっくりと狭めるようにしてください。

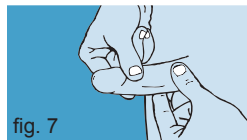


fig. 7

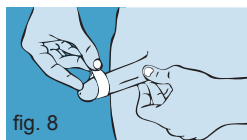


fig. 8

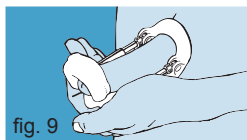


fig. 9



fig. 10



fig. 11

包皮はシリコンバンドを締める際、器具に挟まらないようにする為、必ず体側に引っ張った状態を保つようにしてください。(図12)

亀頭が抜けず、同時に痛みをもたらさない程度にシリコンバンドをきつく締めます。

左手を放し、シリコンバンドの両端をプラスチック製上部部品(部品13)の裏側にある溝に注意深くはめ込みます。(図13)

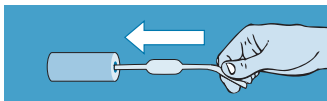
注意: シリコンバンドを少し下方方向に引っ張ると溝にはめ込みやすくなりますが、包皮がバンドに挟まる可能性があるため、強くは引っ張らないようにしてください。

アンドロペニスに包皮が挟まっていないことを確認してください。

挟まっている場合は包皮を前後に引っ張りながら取り除きます。

アンドロペニスの取り外し方:

器具の長さが少し短くなるように体側に押し付け、シリコンバンド(部品14)をプラスチック製上部部品(部品13)の溝からはずし、シリコンバンドを緩め、亀頭を抜きます。



アンドロペニスのキットには、亀頭の根元(カリの部分)を器具に固定させる役割を持つシリコンバンド(アンドロコンフォート)が付属されています。シリコンバンドには、「アンドロシリコン」と「アンドロコンフォート」の2種類あり、お客様のお好きなほうを選んでご利用いただけます。アンドロコンフォートは、中央(亀頭に当たる部分)の幅が広く、治療をより快適に行えるデザインになっています。

アンドロペニスには、アンドロリング(部品16:シリコンリング)というプロテクターが付属されています。シリコンバンドやアンドロコンフォートが当たった部分(亀頭の根元)に巻きつけることで、バンドが直接ペニスに触れることを防ぎます。

アンドロペイロニーには、陰茎湾曲矯正用にデザインされた特製のプラスチック製上部部品(アンドロサポート)が付属されています。詳しい使用方法につきましては、「アンドロサポートの使用方法」の欄を参照して下さい。

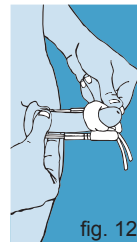
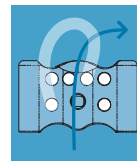


fig. 12



fig. 13



6. アンドロペイロニー（ペイロニー病/ペニスの湾曲矯正用）

基本的な医療情報：陰茎は、2本の陰茎海綿体と内部に尿道が通っている1本の尿道海綿体から構成されています。これらの海綿体は、縦横に走る線維からなるスポンジ状の構造を持ち、自膜と呼ばれる伸縮可能な膜で覆われています。陰茎の湾曲には以下のように2種類あります：

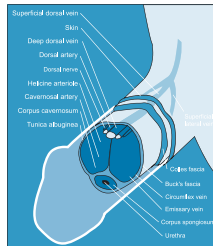
- ❑ ペイロニー病/形成性陰茎硬化症（一生を通して発症の可能性有り）
- ❑ 先天性陰茎湾曲

ペイロニー病（形成性陰茎硬化症）とは、陰茎内部の海綿体を覆っている自膜の一部分が何らかの原因、主に外的要因で傷つけられることによって厚くなり、硬化してしまう病気で、基本的に症状は陰茎の一側面に現れ、勃起時に極端な湾曲を引き起こします。

深刻な陰茎の湾曲と勃起時の痛みに伴う勃起不全がペイロニー病にみられる一般的な症状です。白人男性における発症確率は約1%で、そのうちの75%が45-60歳の間で発症しています。

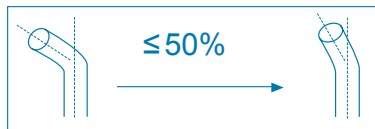
治療の選択：

- ❑ ベラパミル：局所の炎症を和らげ瘢痕化を減らすために瘢痕組織に行う注射（インテルフェロン注射の効果も研究中）
- ❑ アンドロペイロニー：器具を装着し、牽引力を加えることで陰茎の湾曲を最大50%矯正させることができます。
- ❑ ビタミンE又はコルチヒン：サプリメントとして服用
- ❑ 複合治療：アンドロペイロニー+ベラパミル+ビタミンEを併せて使用することでより効果的にペイロニー病を治療します。治療を開始する前に必ず泌尿器科医に相談して下さい。
- ❑ 手術：線維性プラークの除去。陰茎手術の副作用の一つである、陰茎組織が硬くなり、ペニスが収縮するのをアンドロペイロニー・サージェリーバージョンなどの牽引器具で防ぐことができます。



青年期から見られる先天性陰茎湾曲は、生まれつき陰茎海綿体が尿道海綿体よりも長いことで起こる症状で、この場合陰茎は勃起時下向きか、左右どちらか一方に湾曲します。

手術や6ヶ月間のアンドロペイロニーの使用などの治療方法があります。



7. アンドロペイロニーの使用法

治療方法は2タイプあります。

- ☑ 適応期間: 最初の15日間
- ☑ 成長期間(3段階): 初期成長期(1~2ヶ月目)、中期成長期(3~4ヶ月目)、後期成長期(5ヶ月目以降)

取扱説明書に従わない治療法に関しては、医師に相談するようにしてください。

	アンドロペイロニーのサイズ	時間
	適応期間	
1~5日目	個人サイズ	3時間
6~10日目	0.5 cm の短軸(部品 11)を加える	6時間
10~15日目	0.5 cm の短軸(部品 11)を加える	8時間
	成長期間	
1~2ヶ月目	0.5 cm の短軸(部品 11)を7日毎に加える	9時間
3~4ヶ月目	0.5 cm の短軸(部品 11)を10日毎に加える	9時間
5ヶ月目以降	0.5 cm の短軸(部品 11)を15日毎に加える	9時間

メモ: 5ヶ月目以降は牽引力を徐々に加えるようにするため、初めに極短軸0.3cm(部品12)を付け足してから、短軸0.5cm(部品11)を付け加えるようにしても問題はありません。

使用初日は取扱いに慣れるため、10回ほど連続で器具の着脱を行ってください。

アンドロメディカルでは器具を陰茎の湾曲とは反対側に向けて装着することをお勧めします。

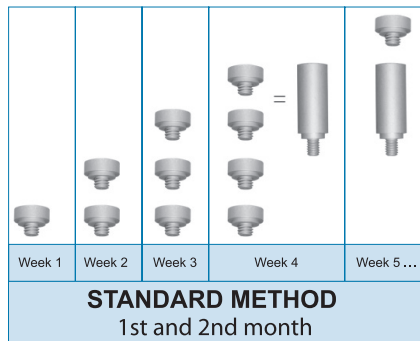
ペニス組織を休ませるため、2時間ごとにアンドロペイロニーを数分間取り外してください。

5ヶ月目以降は1時間半ごとに休憩を入れるようにしてください。

器具は4日毎に石鹸を使って、やさしく水洗いをしてください。

毎日器具を装着するように心がけてください。

結果は治療開始時から約1ヶ月半後(適応期間の15日と成長期間の1ヶ月目)から見え始めます。



8. アンドロペイロニー・サージェリーバージョンの使用方法

複雑ではない手術後: 15日後にアンドロペイロニー・サージェリーバージョンの治療を始めることをお勧めします。

複雑な手術後: 1ヵ月後にアンドロペイロニー・サージェリーバージョンの治療を始めることをお勧めします。

注意: 治療開始時、治療期間は医師の指示に従うようにしてください。

治療方法は2タイプあります。

📌 適応期間: 最初の15日間

📌 成長期間(2段階): 初期成長期(1~2ヶ月目)と後期成長期(3ヶ月目以降)

取扱説明書に従わない使用は結果に影響を及ぼします。

	アンドロペイロニー・サージェリーバージョンのサイズ	時間
	適応期間	
1~5日目	個人サイズ	3時間
6~10日目	0.5 cm の短軸(部品 11)を加える	6時間
11~5日目	0.5 cm の短軸(部品 11)を加える	8時間
	成長期間	
1~2ヶ月目	0.5 cm の短軸(部品 11)を1週間毎に加える	8時間
3ヶ月目以降	0.5 cm の短軸(部品 11)を1ヶ月毎に加える	8時間

メモ: 3ヶ月目以降は牽引力を徐々に加えるようにするため、初めに極短軸0.3cm(部品12)を付け足してから、短軸0.5cm(部品11)を付け加えても問題はありません。使用初日は取扱いに慣れるため、10回ほど連続で器具の着脱を行ってください。アンドロメディカルでは器具を上向きに、多少傾けて装着することをお勧めしています。(日によって左右交互に装着してください。)陰茎組織を休ませるため、2時間ごとに器具を数分間取り外してください。5ヶ月目以降は1時間半ごとに休憩を入れるようにしてください。また、器具を取り外した際には陰茎を軽くマッサージするようにしてください。器具は4日ごとに石鹸を使って、やさしく水洗いをするようにしてください。毎日器具を装着するように心がけてください。結果は治療開始時から約1ヶ月半後(適応期間の15日と成長期間の1ヶ月)から見え始めます。



9. アンドロペニスの使用方法(ペニス増大用)

治療方法は2タイプあります。

- ☑ 適応期間: 最初の15日間
- ☑ 成長期間(3段階): 初期成長期(1～2ヶ月目)、中期成長期(3～4ヶ月目)、後期成長期(5ヶ月目以降)

取扱説明書に従わない治療法に関しては、医師に相談するようにしてください。

使用方法は次の2つからお選びください:

	一般用法		特別用法	
	アンドロペニスのサイズ	時間	アンドロペニスのサイズ	時間
	適応期間		適応期間	
1～5日目	個人サイズ	3時間	1～5日目	個人サイズ
6～10日目	0.5 cm の短軸(部品 11)を加える	6時間	6～10日目	0.5 cm の短軸(部品 11)を加える
11～15日目	0.5 cm の短軸(部品 11)を加える	8時間	11～15日目	0.5 cm の短軸(部品 11)を加える
	成長期間		成長期間	
1～2ヶ月目	0.5 cm の短軸(部品 11)を7日毎に加える	9時間	1～2ヶ月目	0.5 cm の短軸(部品 11)を3日毎に加える
3～4ヶ月目	0.5 cm の短軸(部品 11)を10日毎に加える	9時間	3～4ヶ月目	0.5 cm の短軸(部品 11)を10日毎に加える
5ヶ月目以降	0.5 cm の短軸(部品 11)を15日毎に加える	9時間	5ヶ月目以降	0.5 cm の短軸(部品 11)を15日毎に加える

メモ: 5ヶ月目以降は牽引力を徐々に加えるようにするため、初めに極短軸0.3cm(部品12)を付け足してから、短軸0.5cm(部品11)を付け加えるようにしても問題はありません。

使用初日は取扱いに慣れるため、10回ほど連続で器具の着脱を行ってください。

アンドロメディカルでは器具を上向きに、多少傾けて装着することをお勧めしています。(日によって左右交互に装着してください。)

陰茎組織を休ませるため、2時間ごとにアンドロペニスをを数分間取り外してください。

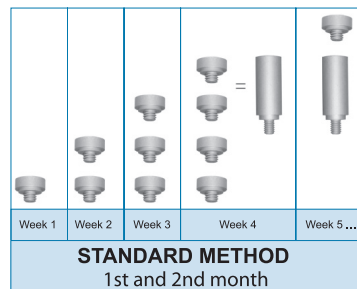
5ヶ月目以降は1時間半ごとに休憩を入れるようにしてください。

また、器具を取り外した際には陰茎を軽くマッサージするようにしてください。

器具は4日ごとに石鹸を使って、やさしく水洗いをするようにしてください。

毎日器具を装着するように心がけてください。

結果は治療開始時から約1ヶ月半後(適応期間の15日と成長期間の1ヶ月)から見え始めます。



10. 使用上のご注意

治療期間中、一時的に不快感を覚える場合がありますが、治療を進める上で障害となることはありませんので、特に心配する必要はありません。必要であれば、1日器具の使用を控えてください。

使用時に不快感や痛みを感じたり、陰茎が青みを帯びたり、陰茎の感覚がなくなった場合には、器具を取り外し、陰茎全体をマッサージし、症状が治まるまで器具の装着を控えるようにしてください。

亀頭の根元に不快感がある場合はガーゼやコットンを巻いてください。

2週間から1ヶ月使用を中断した場合は最後に使用していたサイズよりも1cm短くして治療を再開し、5日後に0.5cm、さらにその5日後に0.5cmの短軸を付け足し、その後は本来の使用方法に従って治療を続けてください。

1日の治療を終え、器具を取り外した際に多少違和感や不快感を伴うことがあります。これは陰茎が長時間引張られていたために起きる感覚ですので、心配する必要はありません。

亀頭周り(シリコンバンドがあたる部分)、陰茎の根元(ベースリングがあたる部分)の痛み、変色、痺れ、亀頭の浮腫や体液貯留、傷、強い刺激を感じるなどの症状が現れたら、本製品の使用を控え、本取扱説明書の13番に従うようにしてください。

注意事項

以下に当てはまる場合の使用は控えてください:

- ❑ 睡眠中
- ❑ スポーツや激しい運動を行う場合
- ❑ 薬物やアルコールを摂取した場合
- ❑ 性器に外傷がある方、または性病患者
- ❑ 手に力を入れることができない方、器具を正確に装着できない方
- ❑ 性行為中の使用はお控えてください。

器具は必ず清潔に保つようにしてください。

排尿、排便の際は器具を取り外してください。

器具を装着中に勃起した際、少しきつく感じられますが、特に心配する必要はありません。

亀頭部分を極度に締め付けると小さな白い囊ができる場合がありますが、体液ですので心配する必要はありません。器具を取り外してマッサージをし、再装着する際はシリコンベルトを少しゆるめて装着するようにしてください。

亀頭に白い斑点がでてた場合は菌が入った恐れがありますので、速やかに医師の診察を受けるようにしてください。

重要: 育毛剤、増毛剤、抗うつ剤、睡眠薬、精神安定剤、鎮静剤などの服用は効果を低下させる可能性があります。

勃起障害でお困りの方は医師、または専門医の診断を受けてください。

11. 軟膏

ペニスをシリコンバンドで固定するこの治療方法は、時として亀頭部分に多少の刺激や不快感を引き起こす場合があります。これを防ぐためにも、必ずプロテクターを使用するようにして下さい。その他にも、予防対策として、軟膏などを塗る方法もあります。

薬局で既製品を購入(日本国内の場合: 医師の処方箋をもとに購入してください)

刺激を緩和する為の軟膏(抗生物質配合)

刺激が軽度の場合(シリコンバンドやベースリングでこすれたためなど): 日中、器具を装着し、夜間、刺激がなくなるまで軟膏を使用するようにして下さい。刺激が収まらない場合は、医師に相談するようにして下さい。

外傷用の軟膏(酸化亜鉛配合)

傷や潰瘍がある場合:

- ❑ 外傷がある場合は4日間、器具の使用を控え、刺激を緩和させる軟膏を朝と夕方に使用し、外傷用の軟膏を夜に使用して下さい。傷が治らないようでしたら、医師の診断を受けるようにして下さい。

炎症止めの軟膏

炎症や浮腫が亀頭や陰茎の根元に現れた場合は、「Cortaid」のような、抗炎症用の軟膏をつけるようにして下さい。抗炎症の軟膏は、亀頭に体液貯留治療にもご利用いただけます。

モイスチャークリーム

陰茎の根元に不快感がある場合は、夜間モイスチャークリームを塗り、約5分間軽くマッサージをしてください。

注意事項

3日たっても症状が治まらない場合は、医師に相談するようにして下さい。

リドカインやキシロカイン等の局所麻酔剤をペニスに使用した場合は、アンドロペニスの使用は控えてください。

アンドロペニスの使用法は、お客様ひとりひとりの治療目的により異なります。陰茎歪曲(ペイロニー病)の矯正や手術後の瘢痕拘縮(はんこんこうしゅく)予防としてアンドロペニスをご使用される場合は、ご使用前に医師の診察を受けると共に、治療開始後も定期的に専門医のチェックを受ける必要があります。ペニス増大治療としてご使用される場合については、専門医の診断は特に必要はありません。治療中に、異常が現れた場合には速やかに医師の診断を受けるようにして下さい。